

編集

三好市役所総務部秘書人事課

〒778-8501

徳島県三好市池田町シンマチ

1500番地2

☎0883-72-7646

koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

<http://www.city-miyoshi.jp/>



QRコードからアクセス

□ 編集後記

雲辺寺へと続く林・和田集会所からの遍路道3.5km。「へんろころがし」といわれるだけあって結構きつかったです。丁石や中務茂兵衛さんの道標を求めて気が付けば1時間半ほどで雲辺寺に到着。途中で引き返そうと思いましたが、道中の吊り札などに書かれた一言一言が胸にしみ、急な登山道に負けそうな心を後押ししてくれました。当時の四国遍路の方々の心に触れることができる貴重な三好市の宝「遍路道」。心地よい汗が流れた一日でした(近)

いつも、その月の市内のイベントや催しをいち早く知ることができるのは、市報編集の役得です。今年も夏祭りや花火の時期が来るな〜と、自分の手帳の予定とにらめっこしたり。今号は見開きで夏のイベントの紹介頁があり、面白そうなイベントがたくさんあります。皆さんも、ぜひ興味あるイベントに参加してすてきな夏を過ごしてくださいね(肴)

三好市探訪



武田徳右衛門の道標

— 三好市池田町佐野 —

池田町佐野の林・和田集会所から四国霊場第66番札所雲辺寺へと続く約3.5kmの遍路道のうち、約2.16kmの区間は、古道としての景観をよく残しています。三好市教育委員会では、この「雲辺寺道」の国史跡指定を目指し、取り組みを進めています。

林・和田集会所の手前には、武田徳右衛門の道標が建っています。道標とは、遍路道の分岐点などに建てられた札所寺院への道しるべです。武田徳右衛門は、伊予の人で、短い間で立て続けに我が子を亡くしたことをきっかけに遍路を始め、江戸後期(1800年前後)に各地で道標を建立しました。徳右衛門の碑面は、上部に弘法大師が刻まれ、その下に何寺まで何里と次の札所への距離が明記されているのが特徴で、現在四国内で130基ほどが確認されています。

この道標には、「是より雲辺寺迄一里」「願主与州徳右工門」と刻まれており、往年の四国遍路の様子を垣間見ることができる貴重な道標の一つとなっています。